

資 料

海生研シンポジウム2021 洋上風力発電の大規模導入に向けた課題 ～漁業, 海洋環境への対応～

2050年カーボンニュートラル宣言を受け, 電源の脱炭素化, 再生可能エネルギーの拡充が検討されています。海生研では, 2040年までに数千万kWの導入が期待される洋上風力発電に関して, 漁業との共生や環境アセスメントへの対応, 大規模導入に必要な技術的課題などを議論するシンポジウムを開催しました。

プログラム

日時: 2021年10月8日 (金) 13:00 ~ 17:15

場所: TKP新橋カンファレンスセンター ホール16D
(東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング)

大規模導入に向けた技術開発

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

新エネルギー部 風力・海洋グループ 統括研究員 佐々木 淳

洋上風力発電の円滑な導入に向けた環境省の取組

環境省 大臣官房 環境影響評価課 課長補佐 會田 義明

漁業と洋上風力発電との共生・共栄

国立大学法人 弘前大学 地域戦略研究所

海洋エネルギー利活用研究室 教授 桐原 慎二

漁業影響調査の現状と課題

中央研究所 海洋生物グループマネージャー・主幹研究員 三浦 雅大

洋上風力の建設, 運用に係る海洋生物影響

中央研究所 海洋生物グループ 主幹研究員 島 隆夫